

あい寿の丘20周年を迎えて

理事長 田中 誠

去る5月8日（日）、あい寿の丘20周年を祝う「さわやか祭」が開かれました。

五月晴れの空のもと、石黒町長様、森下県会議員様はじめ多くのご来賓のご列席もありました。

ご利用者様、ご家族様、ボランティア団体の方々にもご列席いただき、盛大に催すことができました。

ボランティアの方々には、ご利用者様からそれぞれ感謝の花束が贈呈されました。

また勤続20年・10年の職員にも表彰状が授与されました。

社会福祉法人南知多は、南知多町や医師会、社会福祉協議会・老人クラブなど多くの地元の方々のご尽力で運営されています。

最近の悩みは、看護師さんや介護スタッフさんの人で不足です。

どうしても老人ホームのお仕事は、精神的にも肉体的にもハードで、しかも給料が低いので、なり手が少ないのです。

しかし、老人介護のお仕事は、最もヒューマニティーが必要な仕事です。

現在、あい寿の丘で勤務するスタッフは、全員このような使命を感じながら、日々勤務しておりますので、地域の皆様が少しでも職員のご理解をいただき、励ましていただきたいと思います。

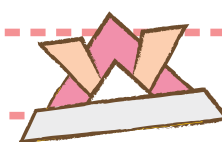
～ご寄付頂いた花の苗を植えました～



南知多町役場よりお花の寄付を頂きましたので、さっそく植え付けをしました。玄関・中庭がばっと明るく華やかに！たくさんのお花をありがとうございました。

あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース



2016年5月 さわやか号



あい寿の丘創立20周年・さわやか祭を開催



今年の5月であい寿の丘は、創立20周年を無事迎えることが出来ました。

式典では理事長より、ボランティアの方へ10年継続活動の感謝状贈呈、職員へは20年勤続と10年勤続の表彰を行いました。

アトラクションでは、ワイワイブラザーズさんによる演奏で盛り上がりしました。

式典後は、屋台村を開催してお食事を楽しみました。



ボール送りゲームを楽しみました

南知多町デイサービスセンター恒例のボール送りゲーム。

皆さんで競い合うゲームはいつも白熱しちゃいますね。

勝った喜びは、万歳三唱で表現！

今回も楽しい時間となりました。また行いましょうね。



ケアハウスの園芸部

園芸部部長さんが指揮を執り、トマトやキュウリ・ナス等を植えました。

みんなで「早く食べたいなー・夏野菜カレーにしようか」と話していると「期待に応えるように頑張るね」と部長さん！

部長さんを筆頭に、皆さん生き生きとさはりきっていますよ。



イチゴのシロップ作りに挑戦中です

今年初の試みで、イチゴのシロップ作りに挑戦しました。イチゴのヘタを取り、水でよく洗って瓶の中へ砂糖と一緒に詰めました。

その後は大きな瓶を一生懸命「おいしくな～れ」と、願いを込めて振りました。

毎日、振って混ぜながら、できあがりを楽しみにしています。



端午の節句



端午の節句のお祝いに五月人形を飾りました。昔を思い出し新聞紙で兜を折ってかぶってみました。どうですか？似合っているでしょと言わんばかりですね。



インストラクターさんの体操指導

南知多町デイサービスセンターにレクリエーションのインストラクターさんが来てくださいました。

ご利用者様全員ができる体操を教えてください、楽しく自然に体が動いていました。

充実した時間を過ごすことができ、ご利用者様は大満足でした！



美術と生け花展を見学しました

南知多町総合体育館にて、美術と生け花展が開催され、見学に行ってきました。

さまざまな作品を見せて頂きお抹茶・お菓子も楽しませて頂くことができました。

地域の方との交流も楽しめ楽しい時間となりました。



窓拭きにチャレンジしました

そよかぜには大きな窓があり、暖かい陽が降りそそぎます。

たくさんの窓拭きは大変ですが、雨降り後「窓拭き日和だよ」と皆さんでチャレンジ。

「ぱっと明るくなった！」と歓声があがり、明るくなったそよかぜは、いつもより会話が弾みました。

スナップエンドウを収穫



ひだまりで育てているスナップエンドウが沢山収穫できるようになりました。皆さんで手分けして、筋取りを行い「卵とじ」の材料として、晩ご飯に仲間入りです！

